

伊勢神宮式年遷宮奉祝奉納（目名神楽会）

10月26日、目名神楽会（奥島松一会長）が伊勢神宮式年遷宮奉祝奉納行事に参加しました。奉祝奉納行事には日本全国から様々な団体が参加し、その一団体として神楽を奉納したことは名誉なことであり、『踊り獅子』『拍子三番』『おか面』の3演目を奉納しました。

奉祝奉納行事は10月13日～11月3日の期間で行われ、伊勢神宮内宮及び外宮に於いて青森県3団体を含め全国各地の団体から様々な演目が披露されました。当日は台風の影響で開催が危ぶまれましたが、演目後半では天気も回復し、土曜日ということもあり大盛況でした。

なお、今回の奉納の様子は、以下のホームページで動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=R996eiIL6zU>



奉納の様子

熊野那智大社へ能舞を奉納（蒲野沢青年会）

11月16日、蒲野沢青年会（田村智和会長）が熊野那智大社で能舞を奉納しました。

同大社に到着した蒲野沢青年会は、拝殿への参列、神職によるお祓い、祝詞奏上、田村会長の玉串奉てんを経て、拝殿及びご神体の那智の滝前にある飛瀧（ひろう）神社で権現舞を奉納、参拝に訪れていた大勢の観光客も足を止めて見入っていました。また、同大社からは感謝状と熊野曼荼羅が贈られました。

田村会長は「今回の奉納は数年前から計画し、この度の伊勢神宮遷宮に合わせて実施した。熊野修験者によって伝えられた能舞の里帰りとして平成23年の台風12号により被災した熊野那智大社の復興祈願のほか、会員の修行も兼ねており、奉納を通じて会員の芸能の上達・精神の鍛練に繋がったと思う」と語っていました。



奉納の様子



熊野那智大社より感謝状が贈られました

東通中学校 健康教室

11月8日、東通中学校において、1年生を対象に健康教室が行われました。

この教室は、本県児童の肥満傾向が全国でも高い水準にあり、幼少期から健康を意識し正しい生活習慣を心掛けてもらおうと、青森県教育庁との連携のもと全国健康保険協会青森支部が実施しているものです。

健康教室では、同協会の保健師を講師に、日本における医療制度の仕組みや生活習慣病を防ぐための規則正しい生活や食事について勉強しました。



自分の健康について真剣に考えました